

2学期が始まりました。

長かった夏休みも終わり、2学期が始まりました。

始業式は、さすがに疲れたような、だるそうな様子で登校してきた子どもたちでした。しかし、体育館移動はクラス毎静かに、並んでいましたし、始業式の態度も立派でした。

昼休みは、たくさん子どもたちが、元気に外で遊んでいました。それから、図書室がとても賑わっていました。本を借りるのに、並んでいました。教室で過ごす子どもは、少なかったです。元気な子どもたちで、嬉しくなりました。

6日、7日は、ご案内のとおり各学年・各学級ごとに水泳参観を行います。

今日から、体育で水泳をしている学級もあるなど、準備の時間も十分にとれないまま、水泳参観を迎えることとなりますが、これまでの成果を見せてくれることと思います。同時に夏休み作品展も実施します。

どうぞ、御来校いただき、子どもたちの成長と頑張り、そして夏休みの作品展を御覧ください。



老人クラブより雑巾の贈呈

今年も、8月21日に、川棚老人クラブの皆様より雑巾をいただきました。この日は、写真のように段ボール2箱分の雑巾です。夏休み中でしたが、登校日だったので、代表して、6年生

に受け取ってもらいました。わざわざ老人クラブの俵谷さん、一瀬さんが届けてくださいました。雑巾は、掃除のときに使うのはもちろんですが、特別教室の掃除、窓ふき、PTA校内一斉清掃、そして避難訓練のときのシューズ拭きにも使わせてもらっており、非常に助かっています。



～2学期始業式の話(一部抜粋)～

おはようございます。

～略～

さて、今年は、甲子園で行われた金足農業の活躍、そしてアジア大会、世界水泳などスポーツでの日本選手の活躍が目立ちました。

もう随分前のように感じますが、サッカーのワールドカップの日本代表の活躍もありました。覚えていますか。ベスト16に勝ち上がり、3位になったベルギーとの試合はすばらしかったですね。その日本代表は、この大会でいくつか話題になったことがあります。

1つ目は、ロッカールームをきれいにして立ち去ったことです。自分たちが使った部屋をきれいにしてロシアをあとにしたことが、ロシアだけでなく世界中の人たちに賞賛されました。「自分たちの使ったもの」に感謝し、次に使う人のためにきれいにする日本人の美德です。

2つ目は、ゴールキーパーの川島選手が批判的になりました。

しかし、チームメートの吉田麻也選手は、「ミスした者をこれでもかと叩きのめす悪しき風潮が蔓延しているこの国で、子どもらに本当に見てほしいのはチームスポーツで仲間が苦しんでいる時に助け合えるか、そして1人の選手が批判や重圧から逃げずに立ち向かう姿勢。そこに何故、日本人で唯一欧州でGKとしてプレー出来ているかが隠されている」と逆に川島選手を褒め讃えたのです。

この後、川島選手は日本のピンチを救うプレーをしましたし、チームは、優勝候補のベルギー相手にすばらしい試合をしました。団結力が、さらに深まったからではないかと思います。

みなさんも、失敗した人を責めるのではなく、支える、助ける、そうすることによって絆が深めてほしいと思います。せっかく、川棚小学校の同じ学年で学級で過ごすにです。絆を深め、楽しく、明るい学級を作ってほしいと思いますし、川島選手のように、強い人間になりたいですね。

そんな2学期にしてください。

ブレイクタイム

(お気軽にお読みください)



8月30日(木)に計画し

ていた「水鉄砲大会」は、天候不良で中止となってしまいました。楽しみにしていた子どもや保護者の方もいらっしゃるという事を聞いていましたし、私も水鉄砲を買って楽しみにしていた一人でもあります。本当に残念です。「子どもたちに夏休みの楽しい思い出を作ってあげたい」という思いで計画、準備を進められていたPTA本部役員の方々が一番残念に思われていることと思います。

本年度は、夏休みに「マジックショー」も行っていただきました。昨年度から行っている宿題教室も、30日は中止となりましたが、2回は実施できました。

夏休みにこのようなことを計画し実施していただくのは、とても有り難いことです。なぜなら、新聞やテレビのニュースでご存じのこととは思いますが、夏休み終わりから9月1日に10代の自殺が多くなるという統計が出ています。また、登校渋りや不登校が始まるのもこの時期が多いことも知られています。楽しいことが学校であるよと感じてくれるように、夏休みの宿題を心の重荷にしないですむようにPTAや保護者、地域の方々に関わっていただき、感謝しています。今年は、夏休みに新たに子どものためにイベントを考え、実施したという地区の話も聞きました。このようにたくさんの方々が、関わっていただくことは、子どものよりよい成長に繋がっていくと思います。